



銀杏《愛校 自主自律》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

新しい年の幕開けと共に、3学期も元気にスタートしました！！

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆様にとって、どのようなお正月だったでしょうか？今年も、熊野大社へ初詣に行き、我が家恒例のおみくじを引きました。何と、**3年連続の大吉!**今年も良い事に恵まれる1年になることを確信しました。今年、巳年。巳年は、脱皮して新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも言われています。これまで培った力をもとに更なる飛躍を目指してほしいと思います。

1月7日(火)に3学期始業式を迎えましたが、1年代表の高橋凧さん、2年代表の粟野一颯さん、3年代表の梅木咲紅詩さんが、新年の幕開けにふさわしい堂々とした挨拶をしてくれました。

それを聞いている全校生の目も輝きに満ちていました。3学期も、ますます楽しみです!



NAF チョークアート



南陽市中学生地域間交流セミナー結団式

14日(火)に、沖縄県糸満市を訪問して行われる南陽市中学生地域間交流セミナーの結団式が行われました。本校から、2年鈴木菜々海さんと2年星ありささんが参加します。結団式では、2人とも「人との関わりを大切にし苦手意識をなくす」や「新しい自分になりたい」と、力強い抱負を述べてくれました。

16日(木)～18日(土)の3日間、市内3校12名の生徒とともに、充実した研修をしてまいります。



【校長の独り言・・・】

一九四五年八月六日、朝八時十五分、広島市上空六百メートルで原子爆弾が炸裂し、ピカッと眩い閃光が放たれました。その瞬間、熱線と放射線そして爆風に巻き込まれた三十五万人の市民のうち、およそ十四万人の命が奪われました。その爆心地周辺の地表温度は、三千度から四千度であったと推定され、人間どころか金属をも溶かしました。

始業式でもお話ししましたが、先日、初めて広島を訪れ、原爆ドームや広島平和記念資料館等を見学してきました。校長室前にも、当時の実話を基にしてつくられた絵本も飾っています。戦争の悲惨さは、頭ではわかっていたつもりでしたが、知らなかったこともまだまだたくさんあり、心が大きく揺さぶられる貴重な時間を過ごしてきました。

また、この度、南陽市地域間交流セミナーとして、市内中学二年生十二名と一緒に沖縄県糸満市に同行する機会にも恵まれました。

今年、戦後八十年の節目の年にもなります。改めて、平和とは何か、この平和が恒久的に続くために私たちにできることは何なのかを、この機会に考えてみたいと思います。

